-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、ゲノム診療科では、以前から行っている「アレイ CGH 法による染色体構造異常の診断」で得られた研究データを共同研究施設における診療の質向上を目的に共有致します。

この研究計画の変更の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身のデータ等を「この研究課題に対しては利用して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] アレイ CGH 法による染色体構造異常の診断
[研究対象者]
平成 29 年 6 月 2 日に開始された「アレイ CGH 法による染色体構造異常の診断」（研究責任診療科：ゲノム診療科、研究責任者：山本俊至 教授）への協力にご同意いただいている方

[利用している検体・診療情報等の項目]
検体： DNA
診療情報等：診断名、年齢、性別、臨床症状 等
研究結果：アレイ CGH 法によって得られたゲノムコピー数変化
[利用の目的]（遺伝子解析研究： 有 ）
令和 3 年 10 月よりマイクロアレイ染色体検査が保険収載されたことにより、共同研究機関においても自施設でマイクロアレイ染色体検査を衛生検査書に検査を発注することができるようになりました。ただし、各共同研究施設においては実施経験がないため、適切に結果の解釈を行うことができません。そこで、これまで本学で行い、個人情報を含まないデータセット化されたものを共同研究機関と共有することにより、過去の研究成果を応用するとともに、今後保険診療で行われる検査結果もデータセットに随時追加し、さらに利便性の良いものに進化させることが目的です。
[主な共同研究機関及び研究責任者]
上記のデータセットを、下記機関と共有するとともに、各機関で診療として実施して得られた新たなデータを随時追加していきます。
〔主な提供方法〕□直接手渡し□郵送・宅配■電子的配信□その他（ ）

1. 大阪母子医療センター遺伝診療科・岡本伸彦部長
2. 大阪公立大学小児科・瀬戸俊之准教授
3. 島根大学小児科・鞆嶋有紀講師
4. 静岡てんかん・神経医療センター小児科・今井克美病院長
5. 福岡大学小児科・鶴澤礼美講師
6. 聖マリアンナ医科大学小児科・宮本雄策教授
7. 福岡市立こども病院・小児神経科・吉良龍太郎科長
8. 岡山大学小児神経科・秋山倫之准教授
9. 愛知医科大学小児科・奥村彰久教授
10. 土浦協同病院小児科・白井謙太郎医師
11. 西新潟中央病院神経小児科・遠山潤医長
12. 筑波大学小児科・田中竜太講師
13. 兵庫県立こども病院臨床遺伝科・森貞直哉科長
14. 北里大学小児科・白井宏直助教

[利用期間] 倫理審査委員会承認後より 2030 年 3 月 31 日までの間（予定）

[この研究での検体・診療情報等の取扱い]
本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした検体や診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、どなたのものなのかわからないように安全管理措置（匿名化）をしたうえで取り扱っています。
[研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]
研究責任者：東京女子医科大学ゲノム診療科 教授 山本俊至
研究内容の問い合わせ担当者：同上
電話：03-3353-8111（内線 24013）（応対可能時間：平日 9 時～16 時）
ファックス：03-5269-7594 E メール： yamamoto.toshiyuki@twmu.ac.jp